

明治36年創始

第108回

# 足利花火大会

令和6年  
8月3日(土)

於:渡良瀬川中橋下流  
午後7時15分~8時50分

## プログラム

※天候等の状況により打上時間・順番が変わる場合があります。

打上時間	開	会	拵	花火仕様	花火師
七時一五分	開	スポンサー	拵		
七時一〇分	足利商工会議所 議員・会員事業所		大スターマイン		大宮ノタープライズ
七時三分	(株) トーコー 技研		スターマイン		関口煙火
七時五分	足利市農業協同組合		スターマイン		須永花火
七時八分	(社) 足利市観光協会		スターマイン		田島煙火
七時二分	わたらせテレビ(株)		スターマイン		関口煙火
七時三分	(株) テラトレーディング		5号100発連続打上		菅野煙火
七時四分	未来に羽ばたく子供達を		スターマイン		須永花火
七時五分	応援する皆さん		尺玉10発		田島煙火
七時四分	三和シヤッター工業(株)		スターマイン		戸沢火工
七時五分	フジセン 技工(株)		スターマイン		田熊火工
七時五分	オイレス工業(株) 足利工場		スターマイン		大宮ノタープライズ
七時五分	(株) スタイリッシュハウス		スターマイン		戸沢火工
七時五分	日本製紙(株) 足利工場		スターマイン		関口煙火
八時一分	明治機械(株)		大スターマイン		須永花火
八時五分	(株) フライイトワン		日本の名玉(尺玉10発)		田島煙火
八時一分	大協建設(株) 関総エンジニアリング(株)		大スターマイン		須永花火
八時一分	アキレス(株)		スターマイン		戸沢火工
八時一分	足利赤十字病院		スターマイン		関口煙火
八時二分	省セイブ		スターマイン		戸沢火工
八時四分	足利商工会議所 議員・会員事業所		尺玉10発		菊屋幡花火
八時七分	ハウスギヤバン(株)		大スターマイン		須永花火
八時三分	あしかがフラワーパーク		大スターマイン		田熊火工
八時五分	(株) 深井製作所		大スターマイン		須永花火
八時五分	(株) レンタルのニッケン		大スターマイン		田島煙火
八時五分	西毛マルチ販売(株) 板通 足利山山信用金庫 柳田メディア(株) 菊地海軍(株)				田熊火工
八時五分	「特別企画」ナイアガラ(須永花火田島煙火)・渡良瀬スターマイン(田熊火工)				

### 日本の名玉(尺玉)

日本煙火芸術協会に加盟している全国屈指の花火師が制作した名玉花火を打ち上げます。  
八時〇五分

- 蕨空 小松 忠信(秋田県)
- 晩夏の轟き 阿部 正明(新潟県)
- 昇小花 八重芯五色染分ダリア 細谷 圭二(東京都)
- 昇天銀竜 結晶華 齊木 智徳(山梨県)
- 昇小花付 八重芯錦冠菊 森 武(茨城県)
- 昇曲付 八重芯ステンド銀八方咲 田畑 朝裕(静岡県)
- 昇朴付 八重芯菊先青光露 青木 昭夫(長野県)
- 昇曲導付 三重芯変化菊 若松 将生(宮城県)
- 昇朴付 四重芯菊先紫光露 小幡 知明(群馬県)
- 昇銀竜 八重芯錦冠菊先紅点滅 田村 幸夫(長野県)

### 参加花火師 (順不同)

須永花火田島煙火工場(栃木県足利市)  
(株)田熊火工(栃木県野木町)  
(有)大宮ノタープライズ(栃木県佐野市)  
(有)関口煙火工場(栃木県栃木市)  
(株)戸沢火工工場(栃木県栃木市)  
(有)菅野煙火店(福島県川俣町)  
(有)菊屋小幡花火店(群馬県高崎市)

### 花火の3つのしくみ

打ち上げ花火は、その構造上から大きく三種に分類されます。

- 割物** 「星」を同心球状に、二重三重に並べた構造です。星とは、開いたときに花の花弁となる部分で、色が出る薬剤を何層にも固めてあります。星と星との間には、星を四方に飛ばすための割火薬が入っています。
- 小割物** 小玉をいくつも詰めてあり、小さな花がいつせいに咲くように広がります。
- ポカ物** 玉がポカッと2つに割れて、中身が飛び出す仕組みです。中身はパイプ状(分筒)が多く、変わった音を出すことができます。

※このほか、チョウチョやハート形などさまざまな形になる型物と呼ばれるものもあります。

足利市の大イベントであり、関東有数の歴史を誇る創始121年、「第108回足利花火大会」が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

足利花火大会は、2万発を超える花火が迫力ある音と演出とともに、まちの中央を流れる渡良瀬川の美しい自然の中で打ち上げられます。あらゆる角度から花火を楽しめるロケーション、駅から近いアクセスの良さなど、素晴らしい魅力と環境が揃い、皆様にとりまして、この夏一番の思い出となることでしょう。

また、足利市には深い歴史、豊かな文化、美しい山々や河川などの素晴らしい地域資源があるほか、夜景観光等のイベントが充実しています。1903年から続くこの花火大会を通じて、「市民が誇れるまち足利」を皆様に御堪能いただければ幸いです。

足利花火大会は、当日はもちろん前夜祭などの関連イベントや翌日の清掃作業まで、市民の皆様の大なる御支援により作り上げられています。開催に際し御尽力を賜ります市民の皆様をはじめとする各企業や関係各位の御理解、御協力に深く感謝申し上げます。

結びに、伝統ある足利花火大会が本年も安全に開催され、御覧いただく皆様様が心ゆくまでお楽しみいただけますことを御祈念申し上げます。

足利花火大会実行委員長 相馬 稔

足利市市長 早川 尚秀

足利花火大会名誉委員長 早川 尚秀

足利花火大会は、明治36年にはじまり戦争やコロナでの中断があつたものの、大正、昭和、平成、令和と時代とともに120年余の歴史を重ねてまいりました。現在は市役所、商工会議所、観光協会、商業連合会、繊維連合会、農業協同組合、自治会長連絡協議会、坂西商工会及び織姫神社奉賛会の9団体で実行委員会を組織し、足利市全体で大会を運営しています。

中でも協賛花火をご提供いただくスポンサー企業の方々、寄付金で大会を支えてくださる事業所の方々をはじめ、昨年から市民の皆様方からも応援の浄財を募り、持続可能な花火大会を目指しています。また、花火のポスターを描いていた小学生の皆さん、大会当日の防犯、交通整備にあたられる警察官や消防署員、交通指導員、消防団員の皆さん、さらには大会翌日の会場清掃にあたられるボランティアの皆さんなど、多くの方々により支えられています。ご協力いただいている皆様方に心よりお礼申し上げます。

50万人の夕涼みといわれる足利花火大会は、1年で足利のまちが最も賑わう日です。この日に合わせて里帰りをされる人、取引先の接待で利用される人、家族連れ、恋人どうし、友達どうし、最近では外国の方の姿も多く見かけるようになりました。足利の花火の特長は、頭上で開花したかのように間近で見ることができ、その迫力ある音とも相まって、誰もが感動する足利の夏を彩る一大風物詩です。ぜひ会場に足を運んで、その感動を味わっていただきたいと思っております。

実行委員会からの お知らせ

8月2日午後5時まで有料観覧席以外の場所取りは禁止です。期限前の場所取りを発見した場合は、実行委員会が撤去・処分いたしますのでご了承ください。